

ふたごから“ヒト”を知る。
国内唯一の体系的ふたご研究基盤の存続による予防医学の発展を目指して！
クラウドファンディングを開始します
【期間：5/10（水）～ 6/30（金）23：00】

❖ 概要

大阪大学大学院医学系研究科附属ツインリサーチセンター（以下、当センター）は、ふたご研究による予防医学の発展を通じた心豊かな健康長寿社会を実現するため、国内唯一の体系的双子研究基盤の存続と発展を目指して、クラウドファンディング「存続の危機。日本で類を見ない体系的ふたご研究基盤の存続にご支援を！」を本日5月10日（水）からクラウドファンディングサービス「READYFOR」にて開始いたしました。

報道機関のみならずには、ふたご研究の意義や取り組みについてぜひご取材、ご周知いただき、研究基盤の存続と発展にご助力いただきますようよろしくお願いいたします。

❖ ふたご研究（ツインリサーチ）とは

同じ生活習慣なのに健康診査で異常がある人とない人は何が違うか。すぐに落ち込む人と楽天的な人は何が違うのか。身体能力の高い人はなにが違うのか。衝動買いする人と財布の紐が固い人は何が違うのか。

これらの違いに体質（遺伝的な要素）はどのくらい影響しているのでしょうか？そして、その体質（遺伝的な要素）は努力して変えられるものなのでしょうか？

この命題を解明する方法として、ふたごを対象にした研究・ツインリサーチがあります。

ふたご研究(ツインリサーチ)は、医学や心理学・行動科学として発展してきた研究方法で、世界中で脚光を浴びています。

出生した時は遺伝的に同一である一卵性のふたごでも、長年にわたり異なる人生経路を歩んだ場合には遺伝子の発現に違いが生じ、中高年齢において健康度や行動に少なからぬ違いが見られることが明らかになっています。

すなわち、ツインリサーチにより、生活環境やライフスタイル要因が、人間の健康に及ぼす影響を鋭敏に詳細に解明することが可能です。

(https://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/twin/futago_research/method/から抜粋)



❖ 研究基盤の維持と発展のために

近年、出産時年齢の高齢化とそれに伴う不妊治療の影響により、ふたごの出生確率は増加傾向にあります。当センターは、日本でただ一つの大規模かつ体系的な「ふたご研究基盤」を構築・維持し、ふたご研究を通じ、病気の発症に影響を及ぼす環境要因を特定しその環境要因に介入することで、病気の予防に繋げ、心豊かな健康長寿社会の創生に大きく寄与することを目指しています。

また、研究に無償で協力していただいているふたごボランティアの交流の場を設け、ふたごの育児に携わる方々を支援する団体のサポートを通じ、ふたごコミュニティ全体の支援を行ってまいりました。

当センターで構築してきた体系的なデータベースは世界的にも非常に稀で、その重要性から文部科学省の概算要求によって9年間研究基盤としての事業を継続してまいりました。あわせて、学内外のあらゆる研究資金に応募するなど、事業存続のための手立てを講じてまいりましたが、今年度から資金源がなくなり、長年かけて構築してきた、この「ふたご研究基盤」の存続が危ぶまれています。

この基盤維持と推進のために、幅広いご支援を賜りたく、本クラウドファンディングを実施します。

本クラウドファンディングで集まったご寄付は、ふたご研究基盤維持の他、学生・若手研究者の育成、ふたごやそのご両親の交流・支援を目的としたイベントの開催など、多くの方々に貢献できるよう活用して参ります。どうぞ温かいご支援の程、何卒よろしく願いいたします。

❖ プロジェクト概要

【タイトル】 存続の危機。日本で類を見ない体系的ふたご研究基盤の存続にご支援を！

【公開期間】 5月10日（水）10：00～6月30日（金）23：00

【URL】 <https://readyfor.jp/projects/twin>

【目標金額】 第1目標 500万円 第2目標 900万円 第3目標 1,200万円

【形式】 通常型 / All or Nothing 形式

※All or Nothing 形式は、期間内に集まった支援総額が目標金額に到達した場合にのみ、実行者が支援金を受け取れる仕組みです。

【資金使途】 ツインリサーチセンターの研究基盤の維持費用等

❖ 本プロジェクトの目標について

第一目標：500万円

研究基盤の維持

- ふたごの登録者情報のメンテナンス・登録者への対応
- 既存データやリソースの維持

第二目標：900万円

研究基盤の活用と拡充

- ふたごの登録者情報のメンテナンス・登録者への対応
- 既存データやリソースの維持
- 新規サンプリング実施費用
- 新規データ解析費用
- 学生サポート（学会・論文投稿支援）

第三目標：1200万円

ふたごサポート事業

- ふたごの登録者情報のメンテナンス・登録者への対応
- 既存データやリソースの維持
- 新規データ解析費用
- 新規サンプリング実施費用
- 学生サポート（学会・論文投稿支援）
- 多胎支援協会・サークルサポート
- ふたご及び家族の交流サポート